

設立10周年記念写真集

日本針灸写真協会

日本針穴写真協会設立10周年記念写真集刊行にあたって

レンズを使わず、1ミリの数分の1という小さな穴から少しずつ光を採りこんで写真を撮ることを共通の旗印に、日本針穴写真協会は2004年に発足しました。今年設立10周年の節目を迎えるにあたり、その記念として本写真集を刊行するはこびとなりました。

針穴写真は、写真を撮るためのしかけが非常に原始的であることから、ともすれば「子どものお遊び」と揶揄されます。小さな穴を開けた光の漏れない箱にフィルムを入れて明るいところに置いておけば、写真本来の性質によって「写真は撮れてしまう」からです。誰でもが簡単に手作りでできるピンホールカメラですが、ファインダーはありませんしシャッタースピードが非常に長いので、普通のカメラのように、写るものを撮影者が自在にコントロールすることはできません。では、そのようにまるで先祖返りした不便なカメラを使い、手間ひまかけて写真を撮るのはなぜなのでしょう？

私たちが針穴写真へと向かわせるもの、それは「何が写るのだろうか?」「どう撮れるのだろうか?」という予測不能なものに対する好奇心です。「撮る」というよりも光が勝手に描いてくれるのを想像しながら待つというおおらかさと根気強さ。とはいっても、現像してみるまでは結果がわからない宙ぶらりん状態でいづく不安と期待。苦勞の末のできばえに対する満足感や達成感はもちろんですが、逆に失敗からの学びや新たな気付きも貴重な収穫です。デジタル機器全盛の今となっては、生き生きとしたこのような現実的な感覚は、過程をまるごと楽しめる針穴写真の中でしか体験することがむずかしくなっています。

私たちはワークショップ、撮影会、例会を年に数回、会員展を年一回開催しながら、互いに情報を交換し親睦を深めてきました。この写真集は会員ひとりひとりの長い試行錯誤の成果です。日進月歩のデジタル写真とは異なり、私たちの10年の歩みは針穴写真のたゆたう時間にも似てのんびりしたものです。針穴写真の姿はおそらく10年後も大きく変わることはないでしょう。この先もフィルムはあるだろうか、暗室で印画紙に焼きつけることはできるだろうかと心配しながら、私たちはこれからも創意工夫を重ねつつこの楽しさを可能なかぎり味わい、さらに多くの仲間伝えていきたいと考えています。

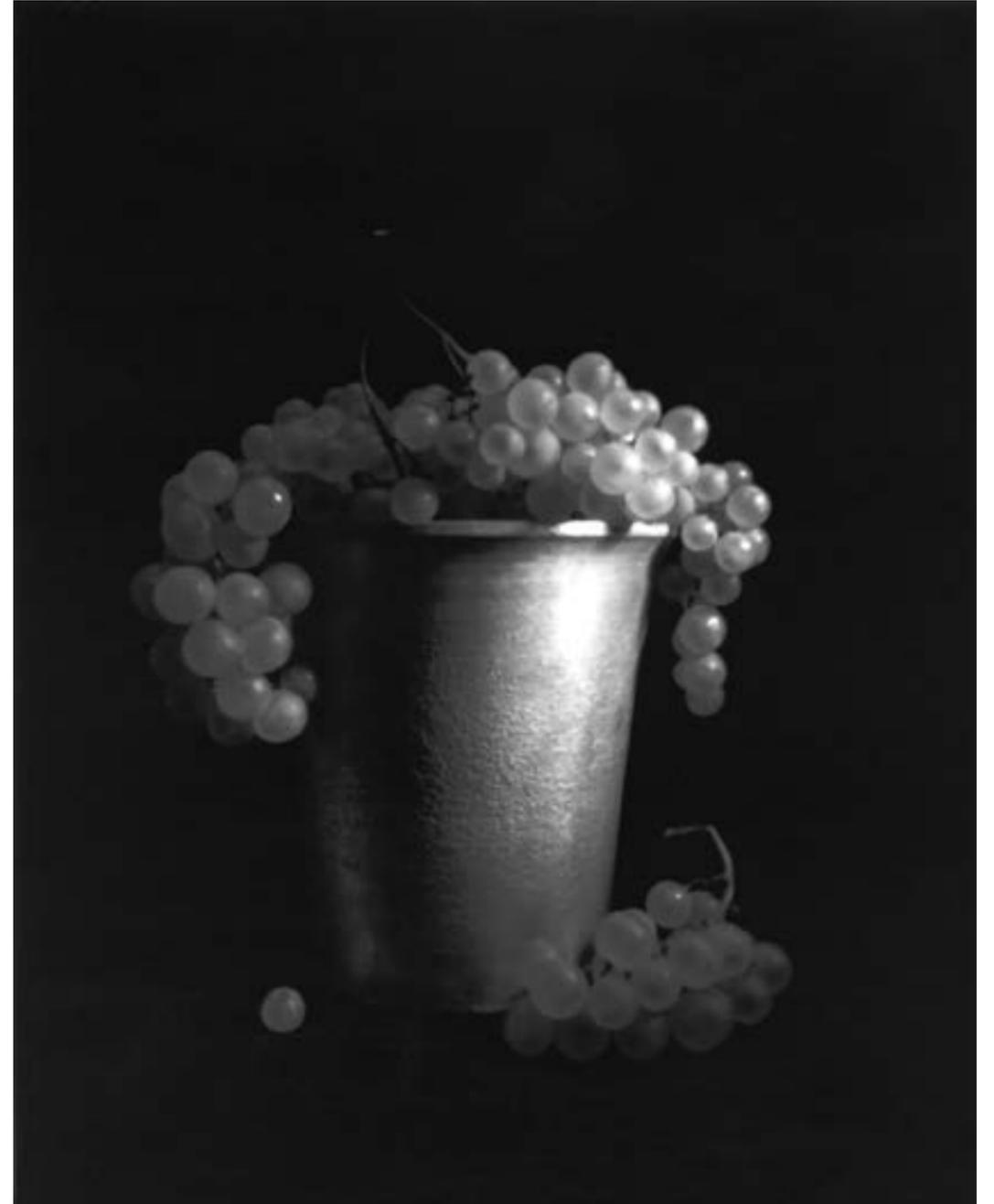
最後になりましたが、日本針穴写真協会はこれまで様々な方々から厚いご支援やご協力を数多く賜りました。この場をお借りしまして心より感謝申し上げますとともに、針穴写真の普及のために今後とも私たちの活動を温かく見守っていただけましたら幸いです。

2014年8月

日本針穴写真協会 会長
田所 美恵子



チュイルリー公園のライオン



壺と葡萄

エドワード・レビンソン



"Balancing" 千葉 1994



"Rocky Coast" 三宅島 1994



"Peninsular Sunset" 高知 1996



"Sea of Clouds" 千葉 1996

遠藤志岐子



気怠い朝



そよ風



吹雪



朝陽

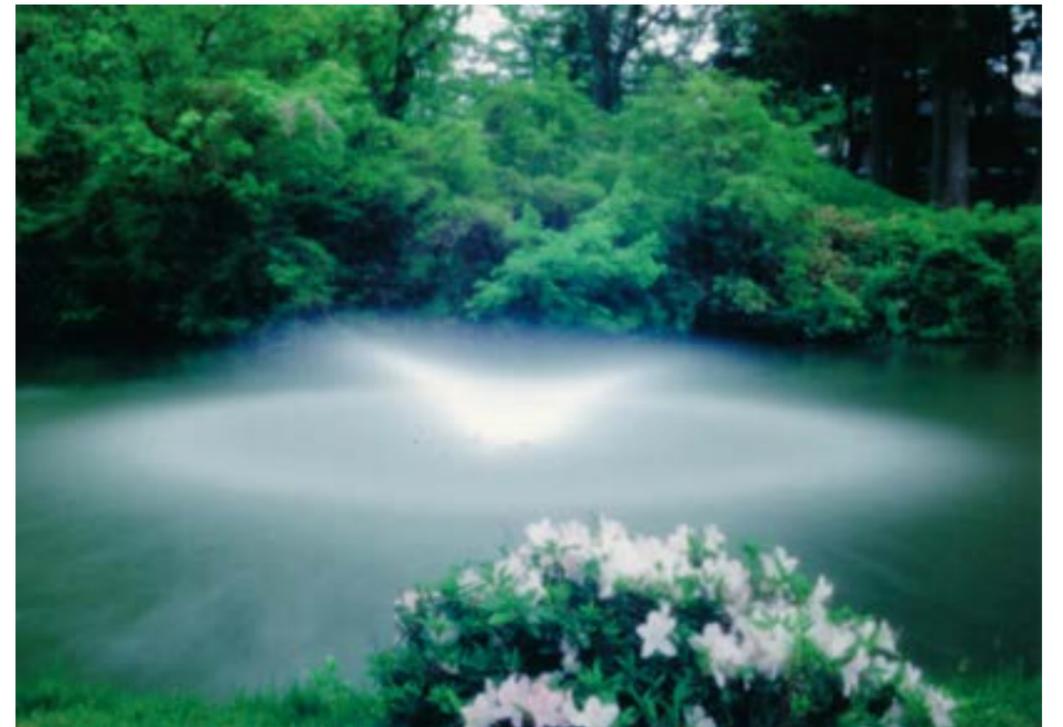
大澤正晴



自愛



真夜中の語り



時の移ろい

大場典子



秋空に咲き揺れながら

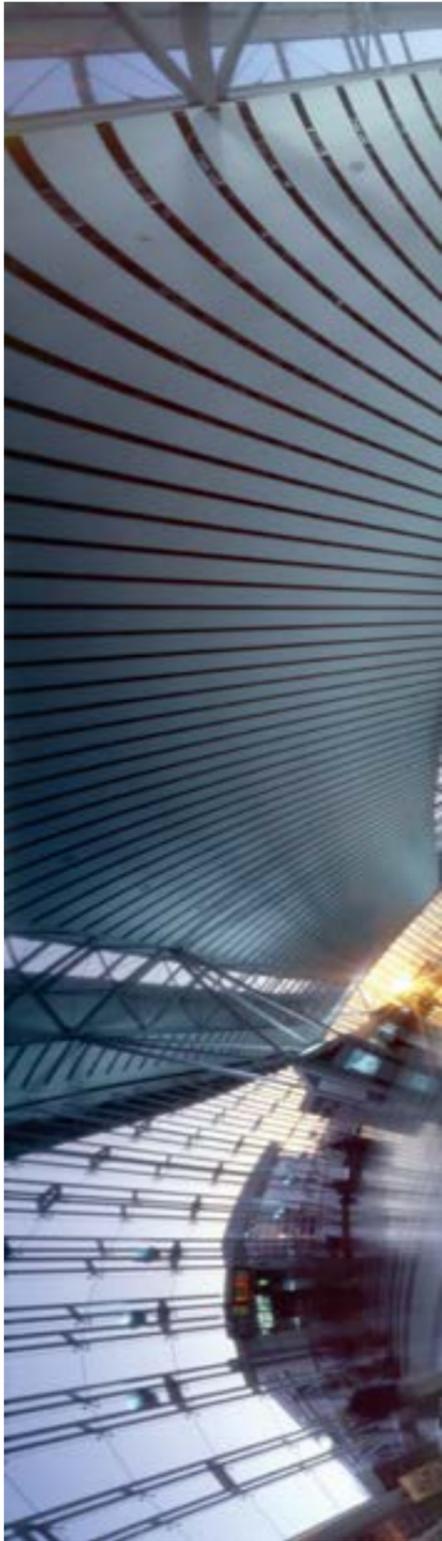


Photogenic Osaka



八幡堀景

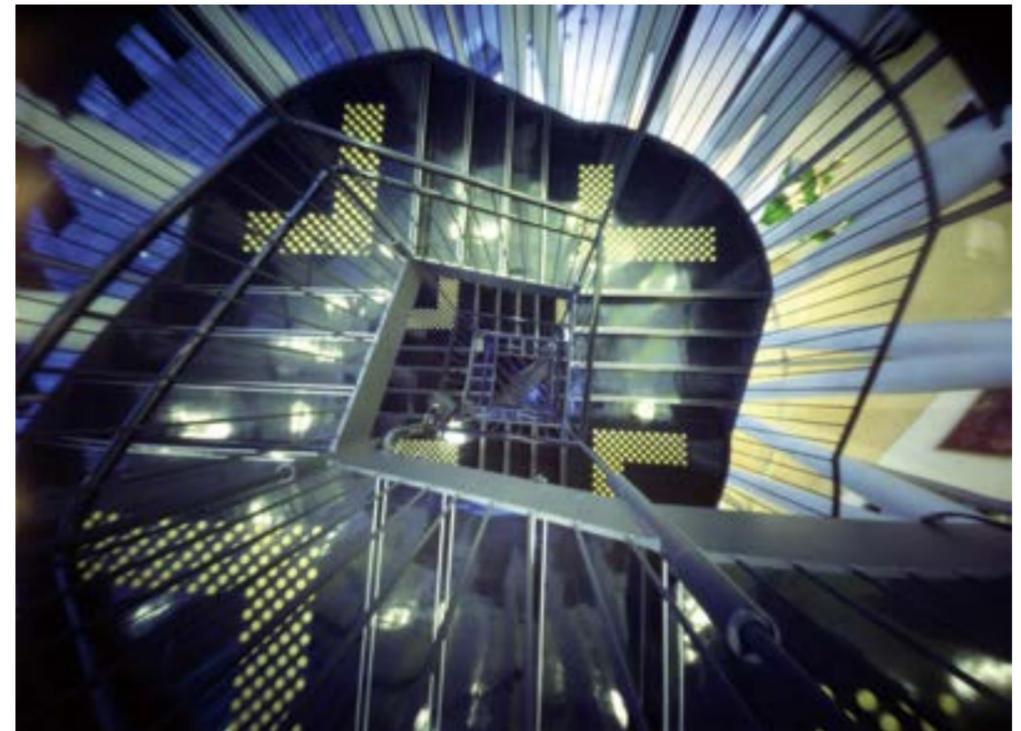
菊地 豊



Omni, Airport



お台場陽炎



瑪瑙の泉

弦間佐和子



古代へ



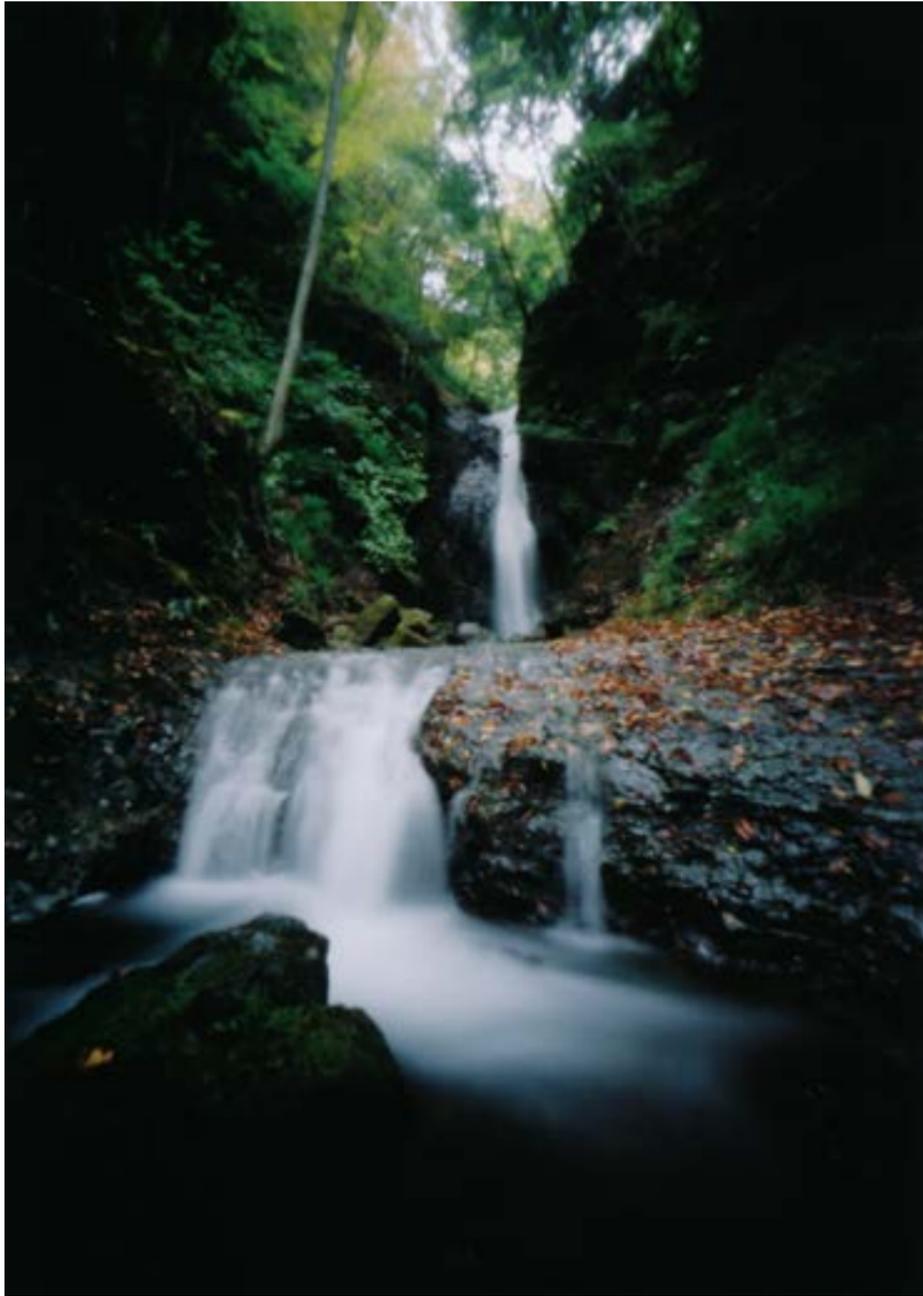
被雷復活



散歩道の果実



陽だまりの樽木



道志村の名勝(雄滝)



里山の炉端

阪口智聡



天使の微笑



路地裏の猫



モンマルトルの女



筋力自慢



ものたちへのレクイエム B13



植物達の時間 1



ものたちへのレクイエム B20

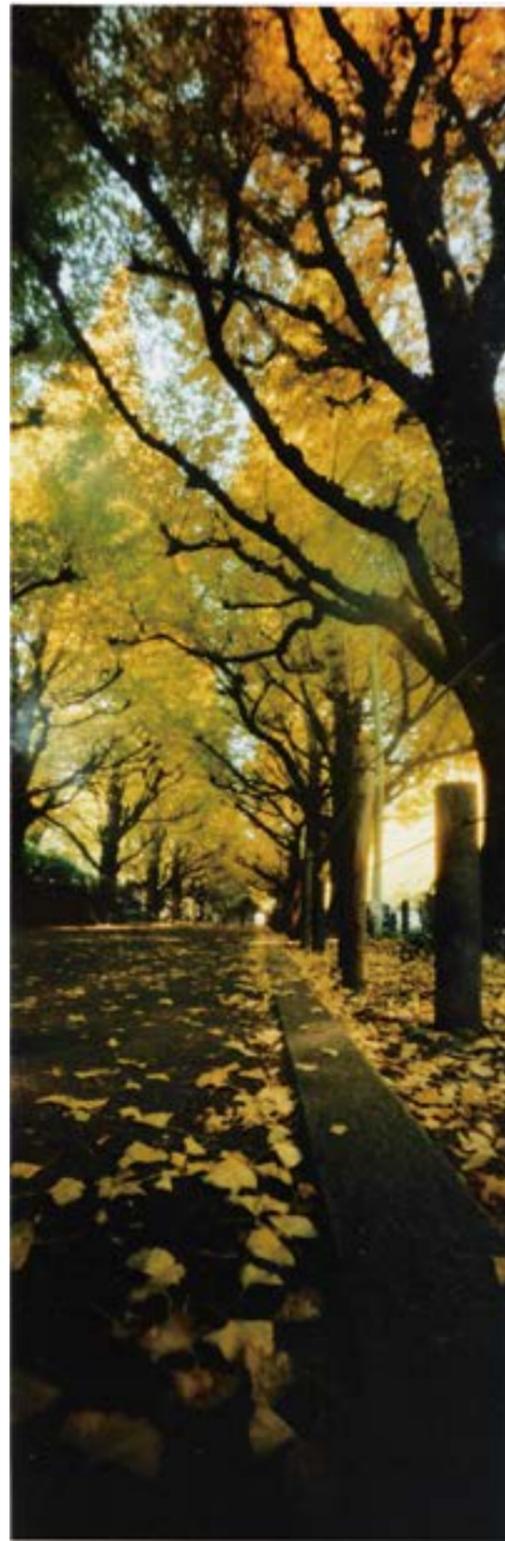


植物達の時間 23

佐々野慈音



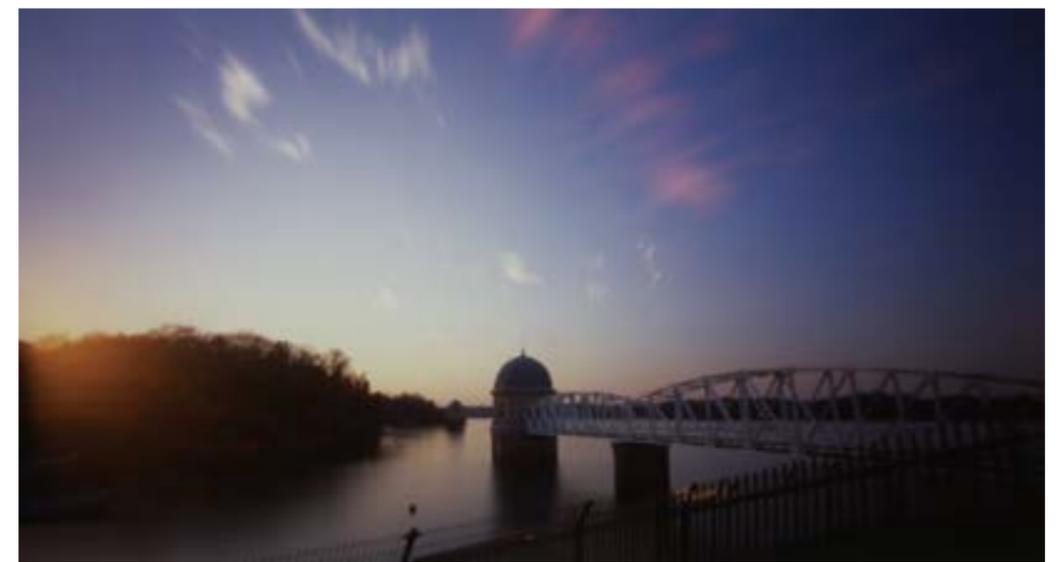
野火止水の朝



絵画館前銀杏並木



Lunaの肖像



多摩湖取水塔夕景



穏やかな光



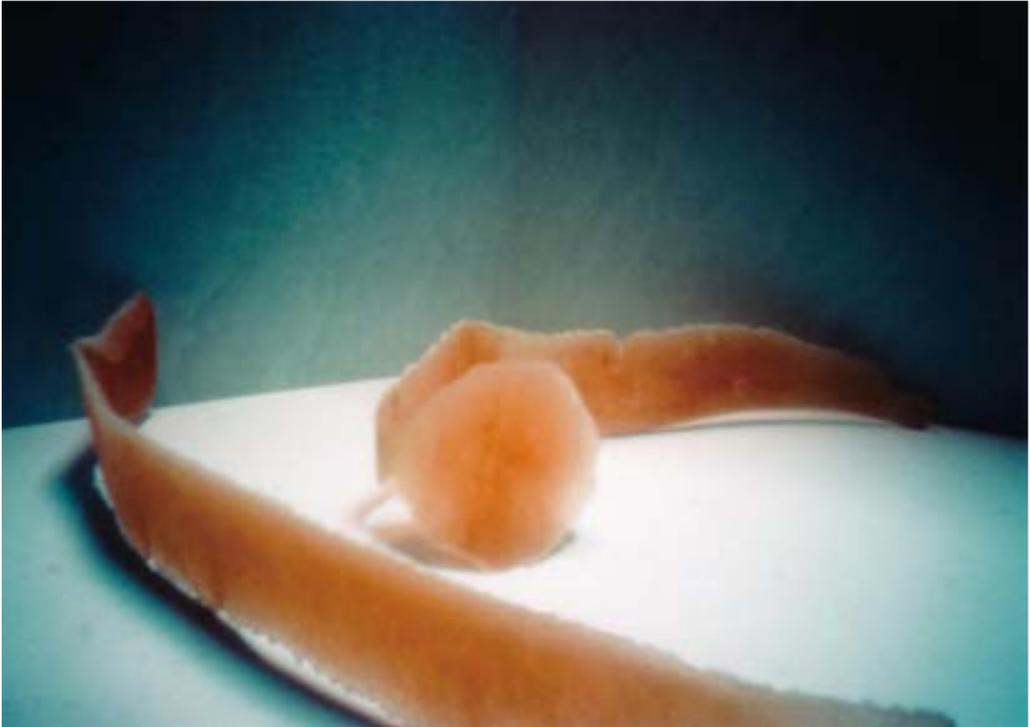
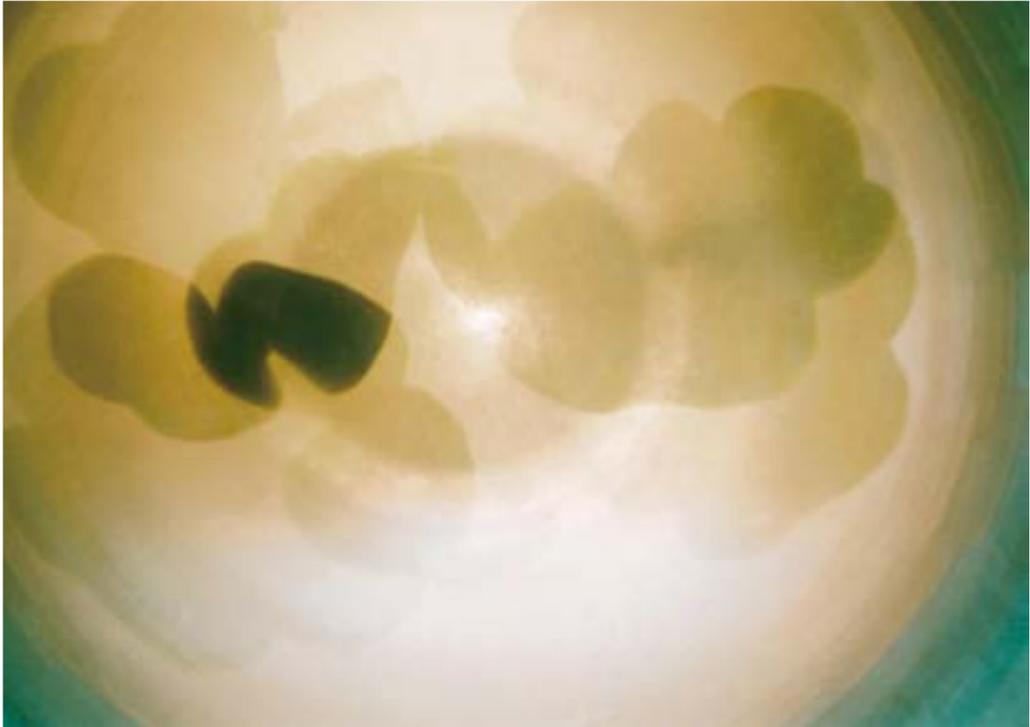
Water curtain



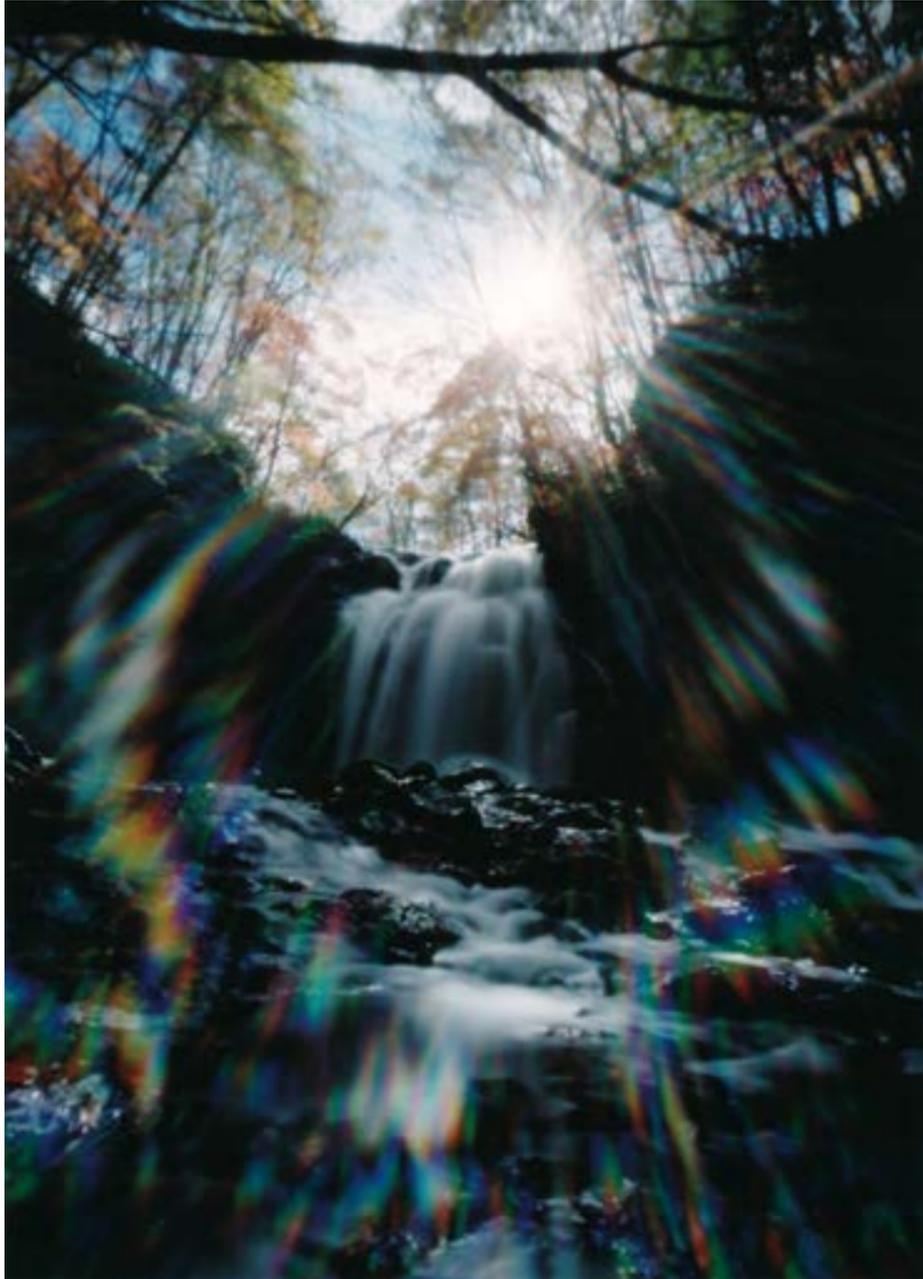
穏やかな光あの日々の午後



都市創造



恵み



光漲る



秋空

竹田辰興



バラと時計台



紅葉



ピカクシダの上のアマガエル



睡蓮



静寂



落流



もやう



うつろう



遊歩



無駄足



時のささやき

根岸藍子



しゃぼんだま



うずまき



夏の青。ショーウインドウ

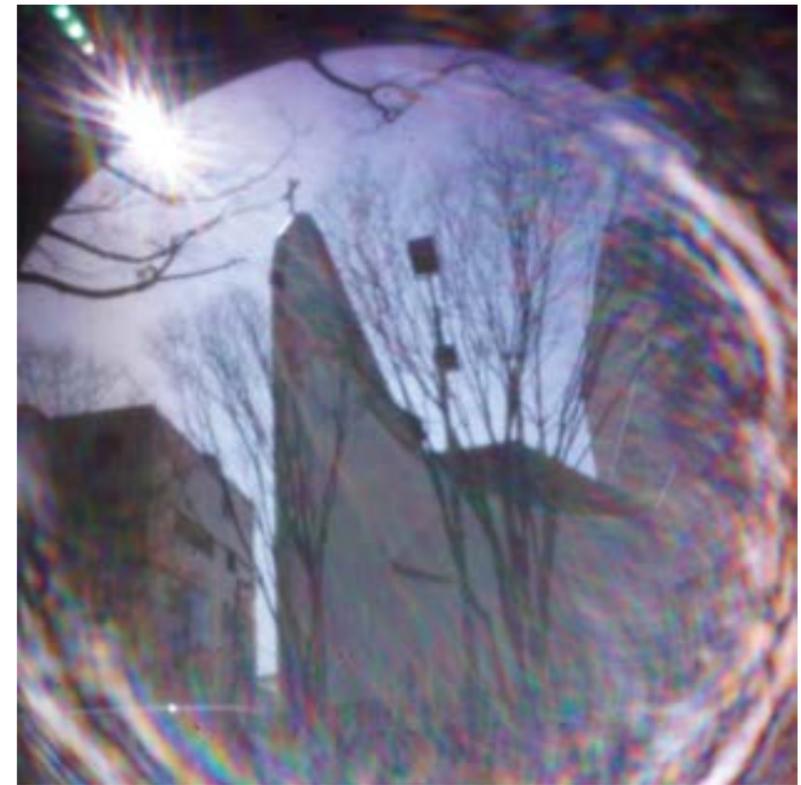


夕暮れの光。りんご

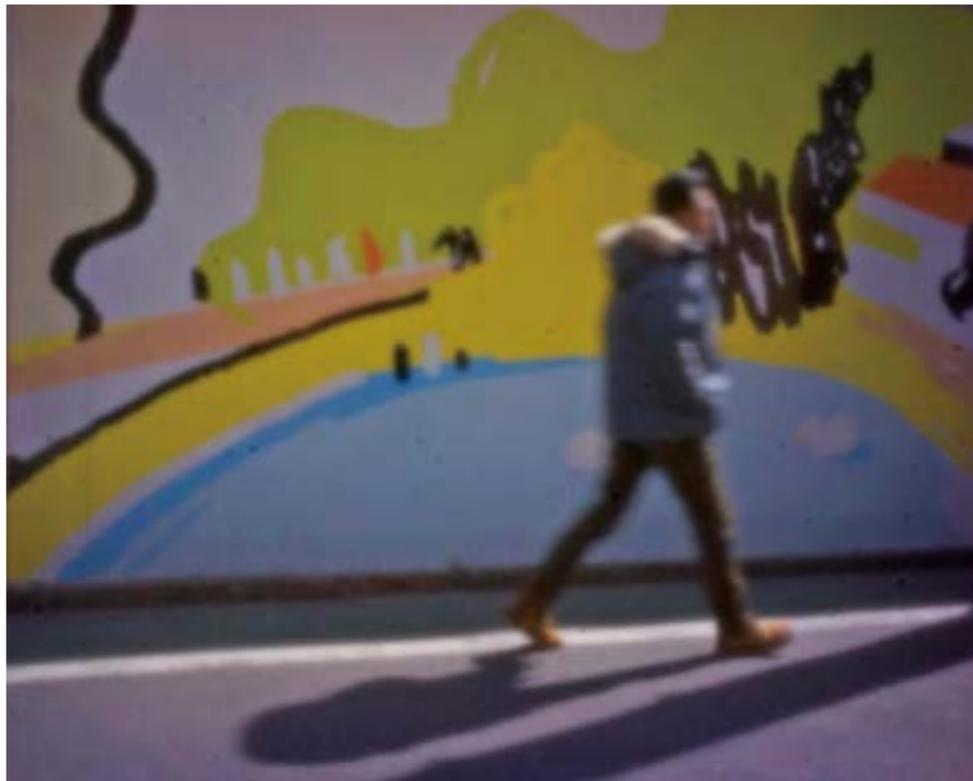
野口正雄



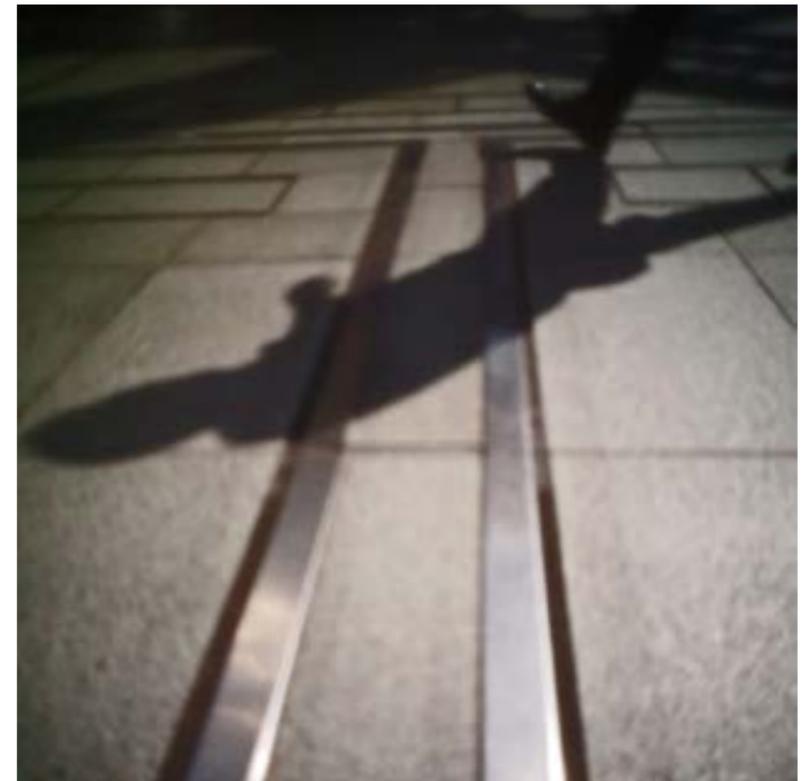
サンシャイン水族館にて



光注ぐ教会



絵のある坂道



歩み

野乃花



昼さがり



豆刈りの男(ひと)



夕暮れ

船越一英



幽玄の枝垂れ梅 (城南宮)



コスモスの丘 (万博公園)



チューリップ園 (万博公園)



残雪の運河 (小樽市)

松久秀春



山間の民家



霧の林



木と平原



feuille



上野デパート



prunier



ライトシャワー



初秋の臨海公園



お多福



暮色(忠節橋)



満天の郷(白川郷)



輪音



Diamond



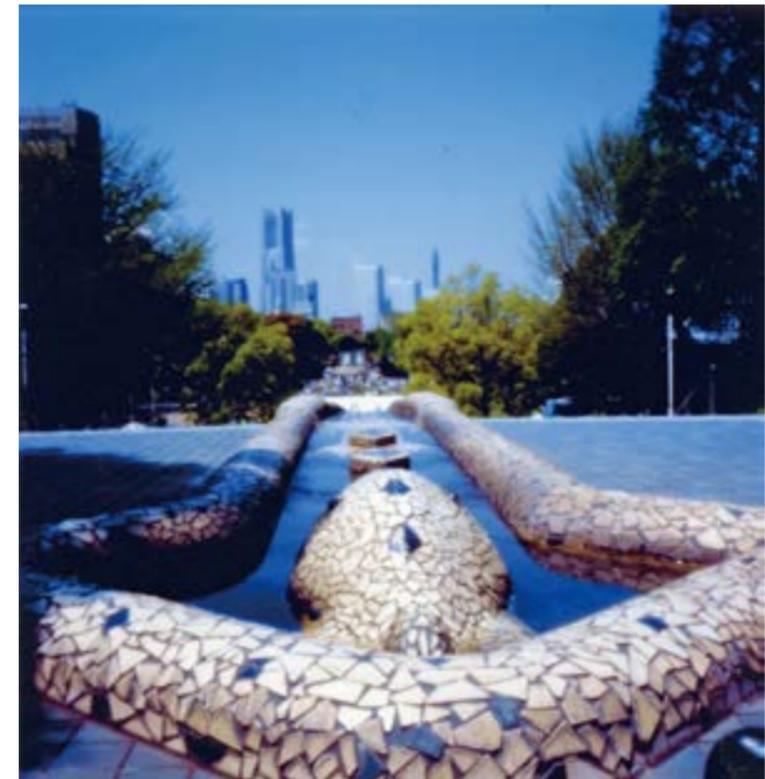
カナル・グランデ 夜明け, Venezia



サンタ・マリア・デッラ・サルテ聖堂, Venezia



海鳥達の風



石のステージ



Angels



王子稲荷 初午 凧市

岸本守男



飛翔



晴れの日

小枝精一



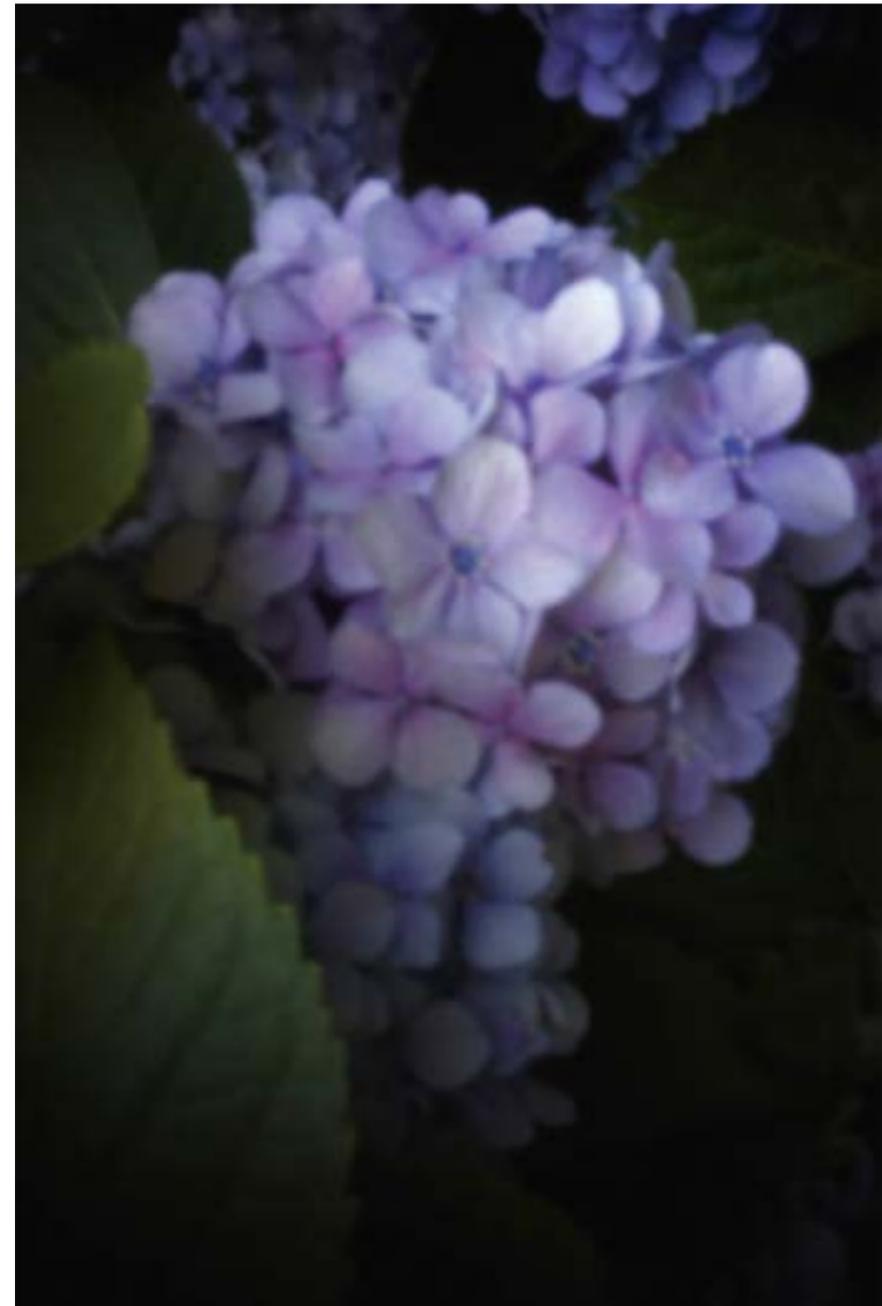
zeroの残影



夢の中へ



暮れなぞむ横浜



紫陽花



輪

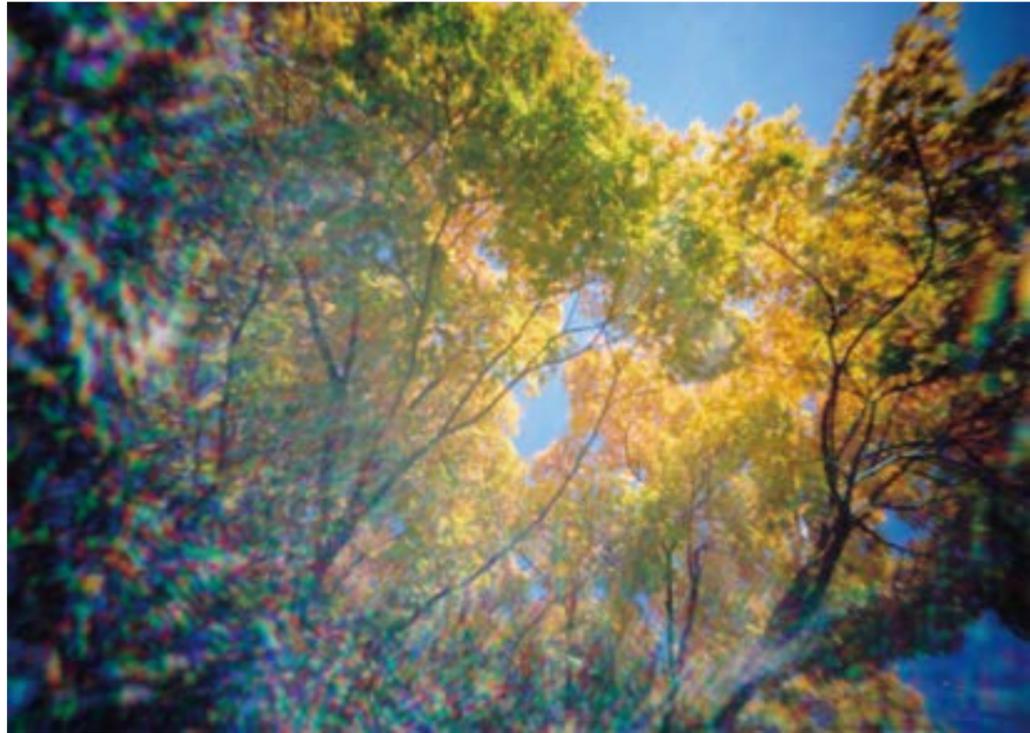


昭和記念公園



川崎

竹田雅之



秋晴れ



小春日和

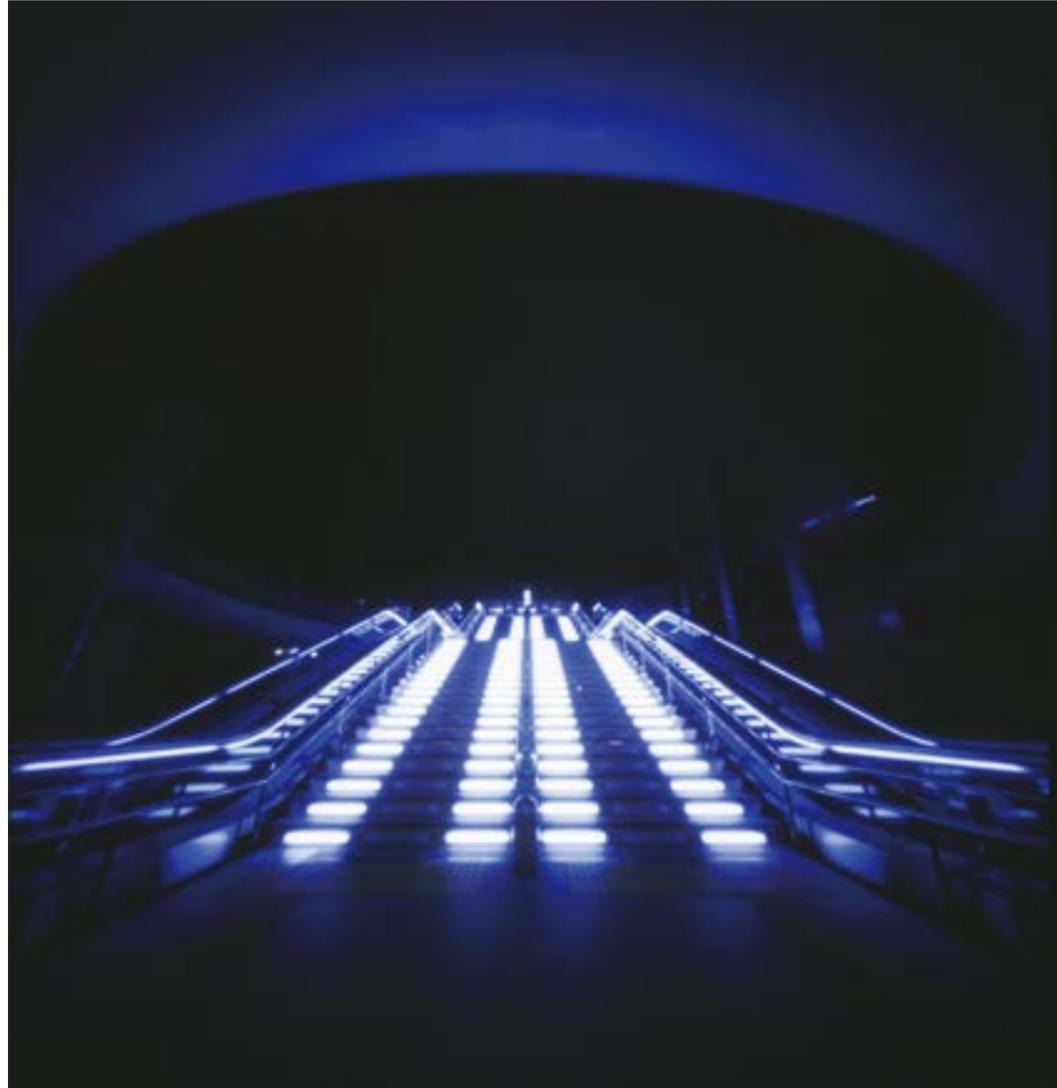
田村美樹



ビルアヤ写真展用



針穴写真展影 a y a



未知との遭遇



レインボーブリッジ



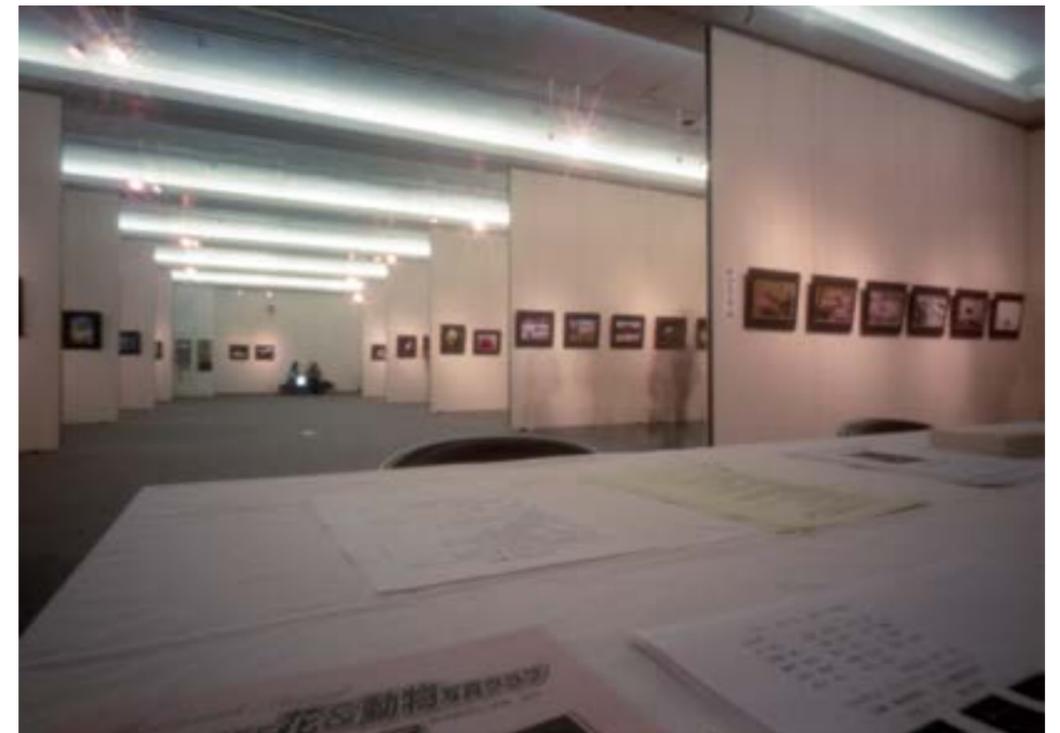
鳥居とスカイツリー



ベネチア カナル・グランデとショーウィンド (リアルト橋近く)



フラワーパークのキノコ



写真展



高松の奥座敷 塩江温泉



讃岐国分寺跡資料館



碓氷第三橋梁



新宿西口



diorama 201213



Calm

Bob St.Cyr (Canada)



Pinhole Extreme

Gregor Cardue (USA)



Untitled

Danny Kalkhoven (The Netherlands)



Hotel New York, Rotterdam

Jan Kapoor (USA)



Cabretta Beach, Sapelo Island

Joachim Andrae (Germany)



Title Eiderstedt 4 (Cyanotype)

笹崎正明



影と陰

Zernike Au (Hong Kong)



City Memory

三宅由紀 / Yuki MIYAKE



胎動

石田正志



したしみ

エンドウヒロミ



Chalice Well

上野道弘



And then I knew 'twas Wind

大谷俊典



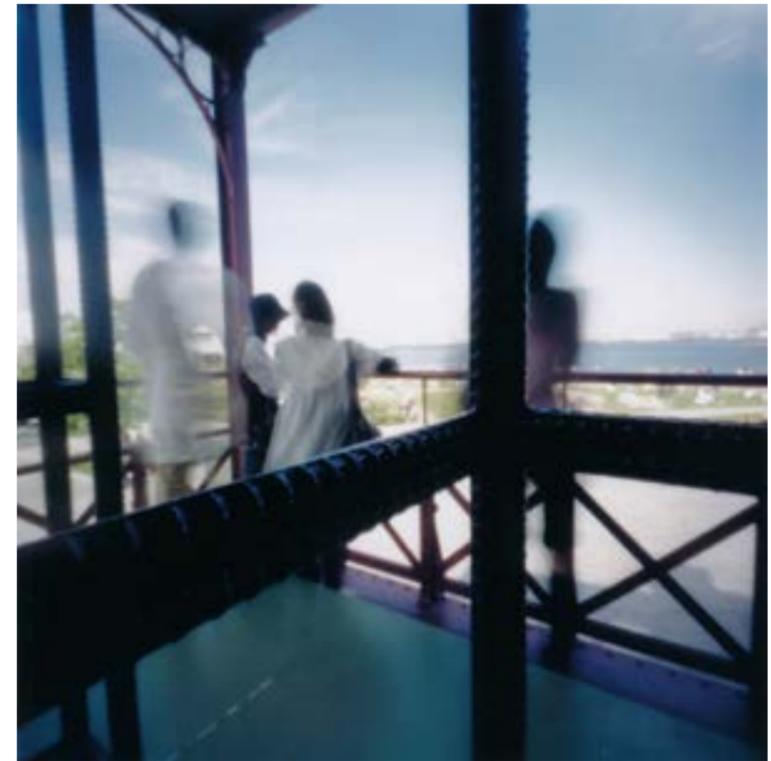
ミクロの世界(花)

香川 徹



220 E 42nd St, Manhattan

栗原寿美江



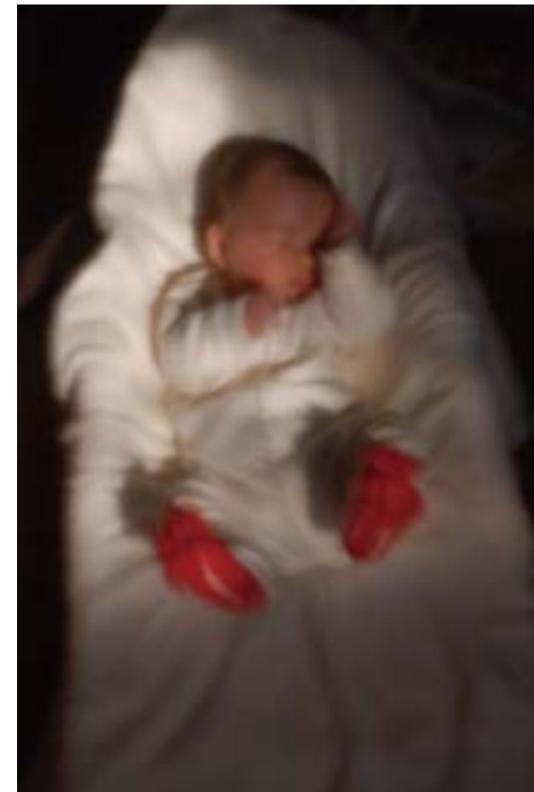
Breeze

カワカミヨシカズ



笑

古宮由紀



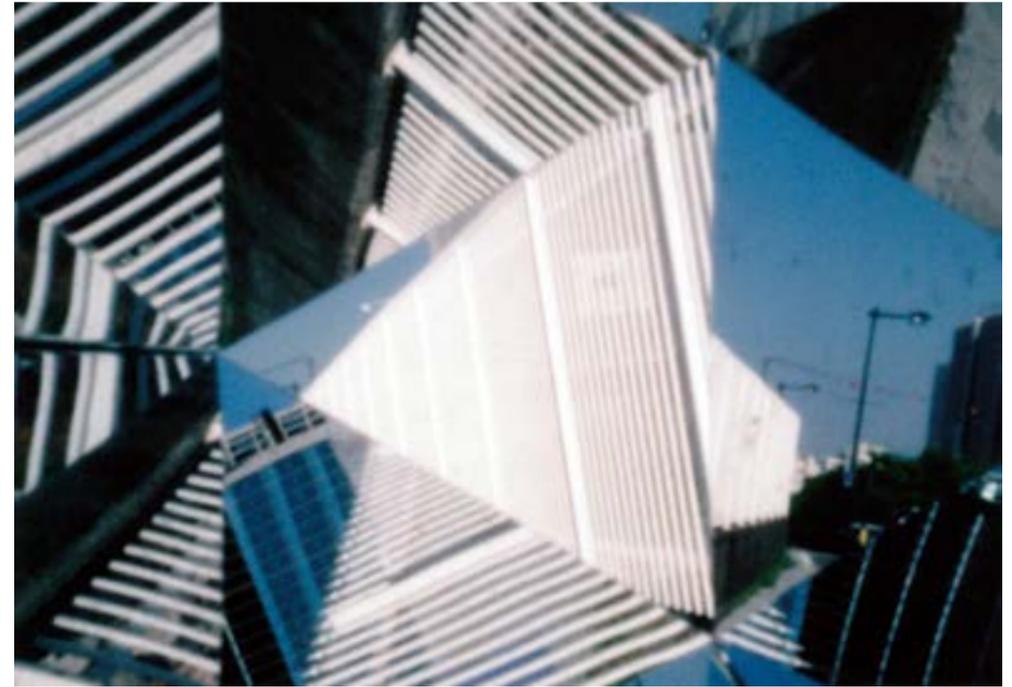
目覚めのハミング

佐藤 巧



稲わら軍団

杉本康雄



都市の相- 3.11以後

澁谷健一



中山法華経寺の五重塔

象ぞう造



RIMGO193.jpss

田中寿恵



夏の寒立馬

野村年広



ビー玉

成田屋古漫堂



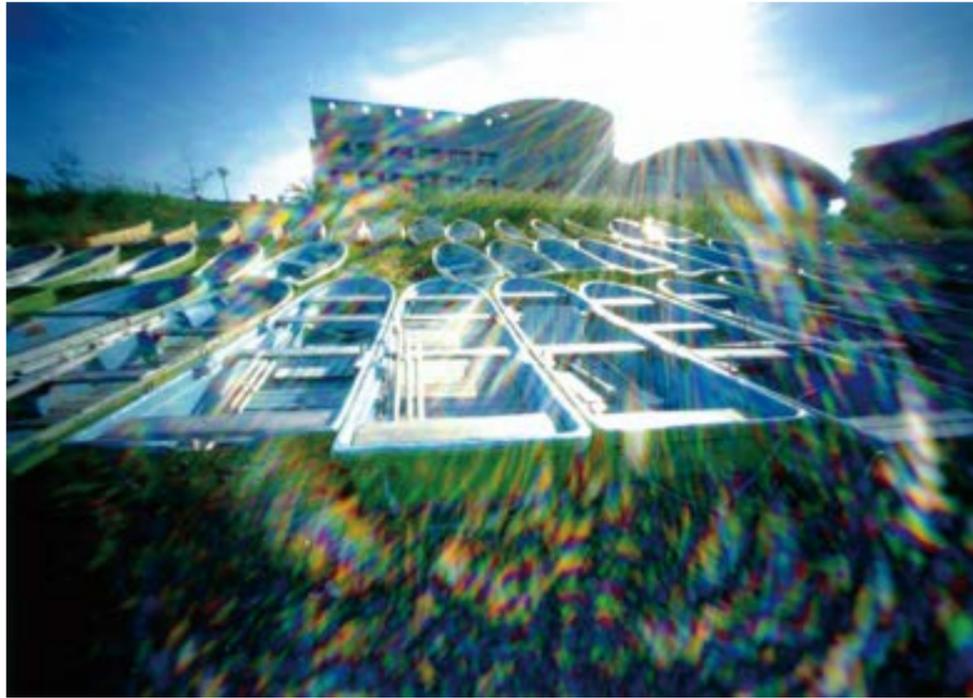
ある冬の日の記念艦三笠

平井諄子



初めての1枚 (仔犬の目線)

藤田力夫



川辺の光景

本田真貴子



清爽

逸見 享



すべり台

本田光芳



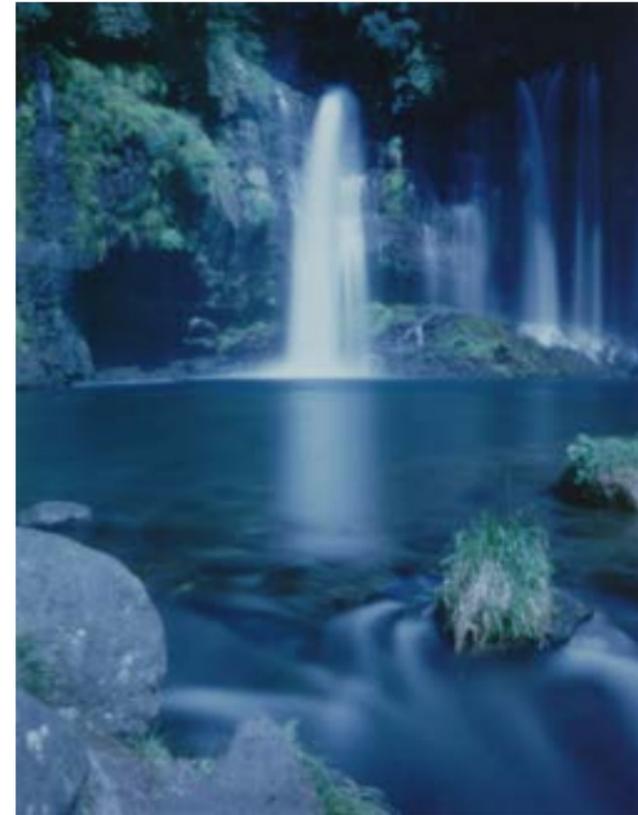
文翔館

松上興司



舎人公園にて

矢嶋弘幸



瀑布静謐

村上章子



お花見しましよ

吉田照行



炉端

綿引純雄



稲毛のあかり祭り（夜灯）



《掲載作品》国内会員 76 名 (147 点) / 海外会員 5 名 (5 点)
《制作》日本針穴写真協会 設立 10 周年記念実行委員会

July, 2014

Japan Pinhole Photographic Society

<http://jpps.jp/>